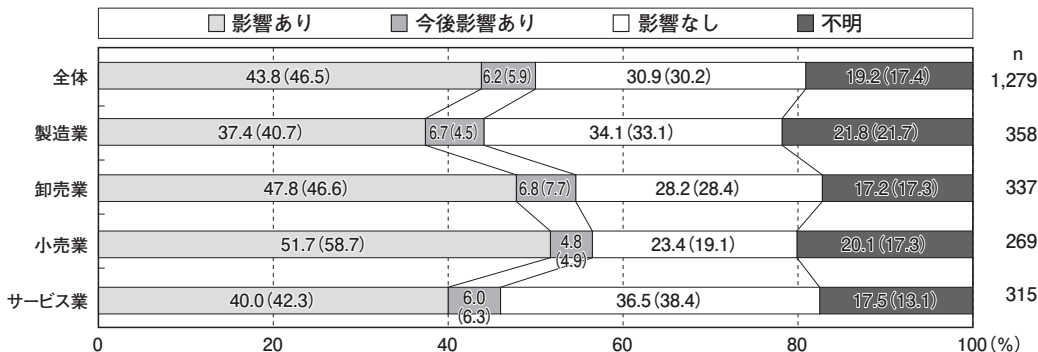


新型コロナウイルス感染症による事業活動等への影響

1. 経営や事業活動への影響

新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう2022年（令和4年）10月の経営や事業活動への影響を全体でみると、「影響あり」が43.8%（前回調査46.5%）と最も高い。「影響なし」は30.9%（同30.2%）となり、前回調査と比べて0.7ポイント増加した。

図表10 経営や事業活動への影響

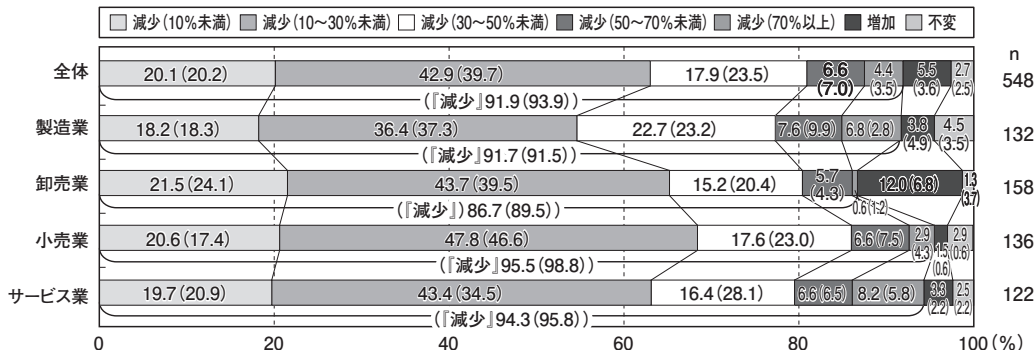


注）無回答を除き集計。（ ）内は前回調査（令和4年10月）の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. 売上高への影響

新型コロナウイルス感染症発生前の2019年（令和元年）10月と比較した2022年（令和4年）10月の売上高を全体でみると、『減少』が91.9%（前回調査93.9%）を占めた。『減少』の内訳をみると、「減少（10～30%未満）」が42.9%（同39.7%）と最も高く、「減少（10%未満）」が20.1%（同20.2%）、「減少（30～50%未満）」が17.9%（同23.5%）、「減少（50～70%未満）」が6.6%（同7.0%）、「減少（70%以上）」が4.4%（同3.6%）の順となった。

図表11 売上高への影響



注）経営や事業活動への影響（図表10）で「影響あり」と回答した企業のうち無回答を除き集計。

（ ）内は前回調査（令和4年10月）の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。